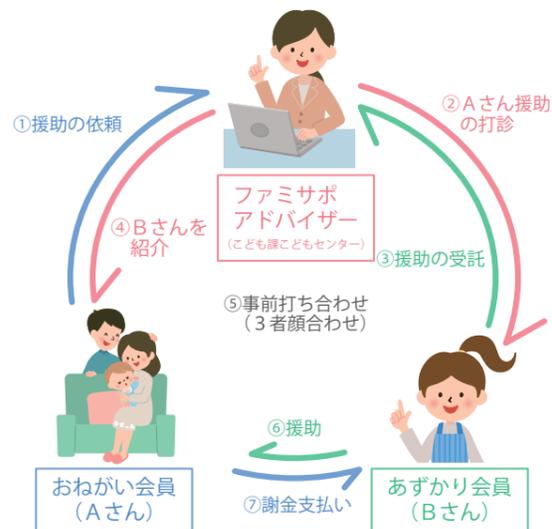


支えあい子育てを 支援します

「はなまきファミリー・サポート・センター」(通称 ファミサポ)は、子育てを地域で支えあうために、子育てを手伝ってほしい人(おねがい会員)と子育てを手伝ってくれる人(あずかり会員)を結んでいます。大切なお子さんを安心して預けたり、預かったりできるように、ファミサポアドバイザーが両者の窓口として相互援助を調整しています。



こんな人が利用しています

- ▶朝早く出勤するため、幼稚園に送ってもらいたい
- ▶残業があるため、学童のお迎えをしてほしい
- ▶病院に行きたいが子どもを連れていけない
- ▶就職活動中で面接がある

自分の生活に合わせて援助できます

- ▶仕事の後の数時間ならお手伝いできる
- ▶平日の日中であればお手伝いできる
- ▶家では預かれないが、車での送迎ならできる

会員になるには

ファミサポを利用するためには会員登録が必要です。おねがい会員とあずかり会員の両方(両方会員)に登録することもできます。

■おねがい会員(子育てを手伝ってほしい人)

対象 市内に在住または勤務し、生後3カ月から小学6年生までの子どもがいる人

- 利用する機会がなくても、万が一に備えて登録のみでもできます
- 利用の前に会員登録やあずかり会員との事前打ち合わせなどがありますので、お早めにご連絡ください

謝金(活動報酬)

- ▽月々金曜日、午前8時～午後7時：1時間当たり500円
- ▽月々金曜日の上記時間以外：1時間当たり600円
- ▽土・日曜日、祝日：1時間当たり600円
- ▽病後児保育：1時間当たり700円
- いずれも、きょうだいで預ける場合は2人目以降半額
- 援助に必要な費用(食事代や交通費など)が発生する場合は、謝金に加え実費相当額が加算

■あずかり会員(子育てを手伝ってくれる人)

対象 市内に在住の20歳以上で、子どもを預かることができる、または送迎できる人

あずかり会員を募集しています

あずかり会員に、特別な資格はいりません。子どもが大好きで、子育てを応援したいという気持ちがあれば十分です。興味のある人は、ファミサポまでお気軽にお問い合わせください。

あずかり会員 活動のポイント

- あずかり会員の生活スタイルに合わせて、アドバイザーが援助の依頼をします
- おねがい会員に援助の様子を伝えて、直接謝金を受け取ります
- 援助終了後、援助活動の内容を報告書で伝えます



【問い合わせ】

- ▽教育委員会子ども課子どもセンター(まなび学園内) ☎21・4388
- ▽はなまきファミリー・サポート・センター(子どもセンター) ☎24・5055

援助の様子を見てみよう!

あずかり会員・佐藤 淳子さんのある日の援助の様子をのぞいてみました。この日は仕事で帰りが遅いおねがい会員さんの代わりに娘さんを自宅でお預かりしました。

自分の子どもが小さい頃におねがい会員として利用していましたが、子育てのお手伝いをしていきたいという思いから、あずかり会員にも登録しました。子どもがのびのびと過ごせるように、一緒に楽しみながら見守りをしています。

あずかり会員
佐藤淳子さん
(会員歴17年)



遊ぶ前には宿題!



遊ぶ前に宿題に取り組むおねがい会員の娘さん。佐藤さんは一生懸命頑張っている娘さんをサポートしました。

一緒に野菜を収穫!



佐藤さんが自宅で栽培している野菜を一緒に収穫しました。ピーマンやナスなどの夏野菜を収穫できて娘さんも満悦の様子。

おねがい会員さんから

娘の放課後保育を週2回ほどお願いしています。迎えに行くと、まるで我が家のように自由に過ごしている娘。娘と一緒にいつもさまざまな遊びをしてくれる淳子さんはとても優しく、安心して依頼できます。「お仕事ご苦労様、気を付けて帰ってきて」と私にまで労いの言葉をかけて下さり、時間だけでなく家族の心も支えられています。



楽しいピアノ演奏



ピアノの経験を持つ佐藤さん。娘さんは佐藤さんに教えてもらいながら一緒に演奏を楽しんでいました。

仲良くおやつタイム



一緒におやつを食べながら仲良く会話をする2人。その姿から、2人の信頼関係が築かれている様子がうかがえました。

